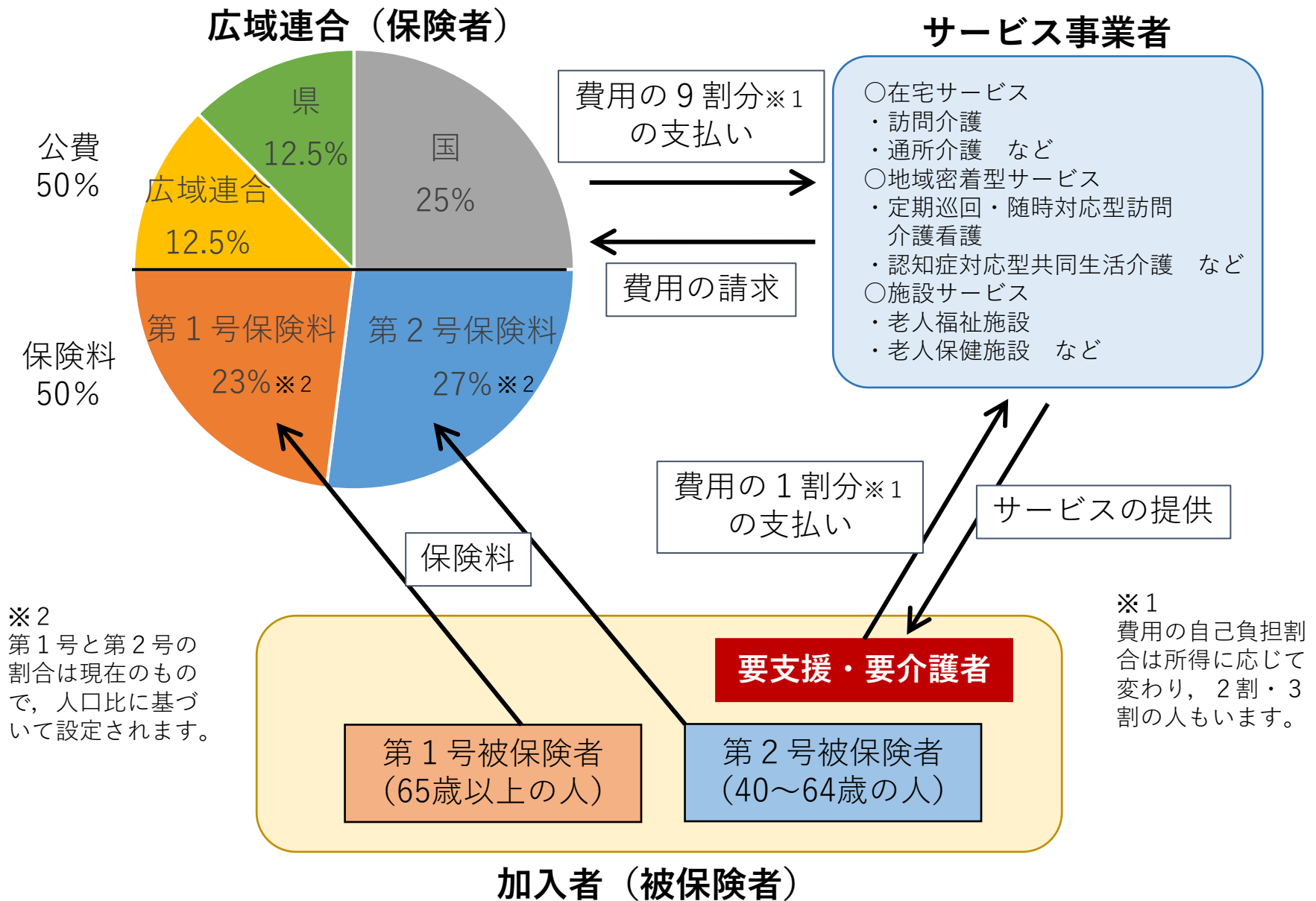


介護保険制度の仕組みと これまでの推移，今後の見通しについて

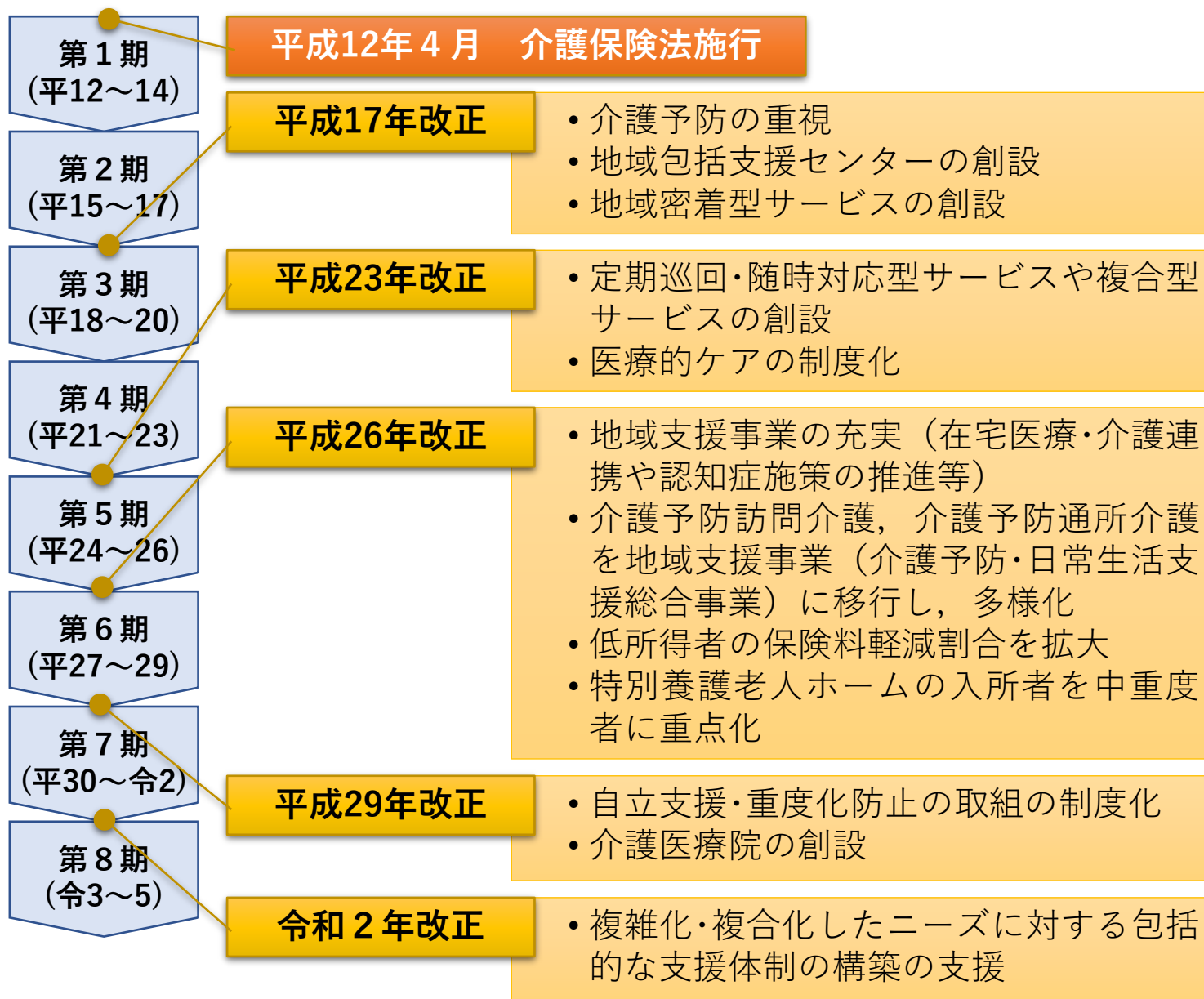
令和 5 年 6 月

鈴鹿亀山地区広域連合

介護保険制度の仕組み (厚生労働省資料をもとに簡便にしたものです)



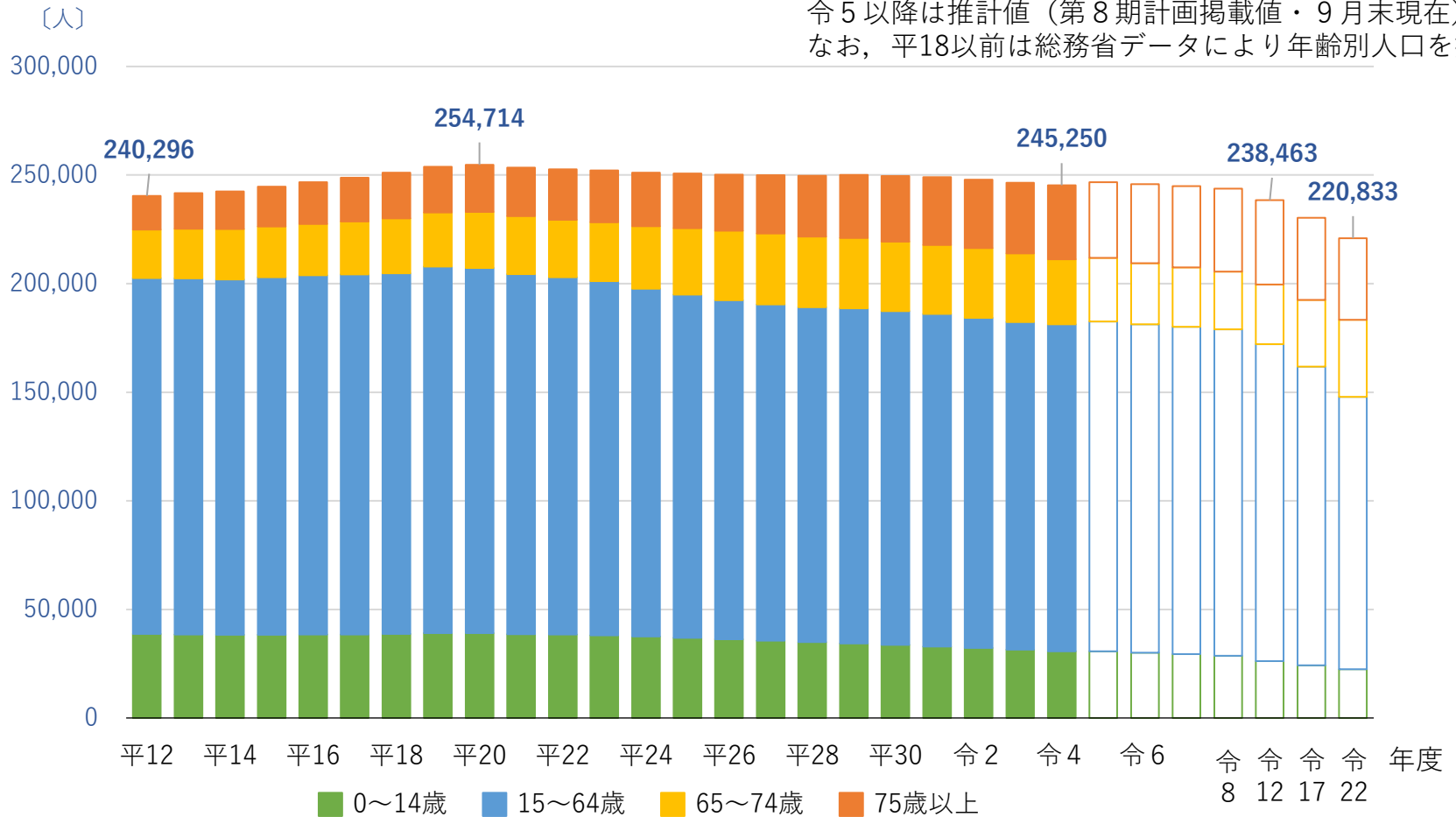
介護保険制度の主な改正経緯 (厚生労働省資料から主なものを抜粋しました)



制度改正が進むにつれ、サービスが多様化し、地域支援事業で取り組む内容も多岐に渡るように

総人口の推移・推計〔鈴鹿亀山地区〕

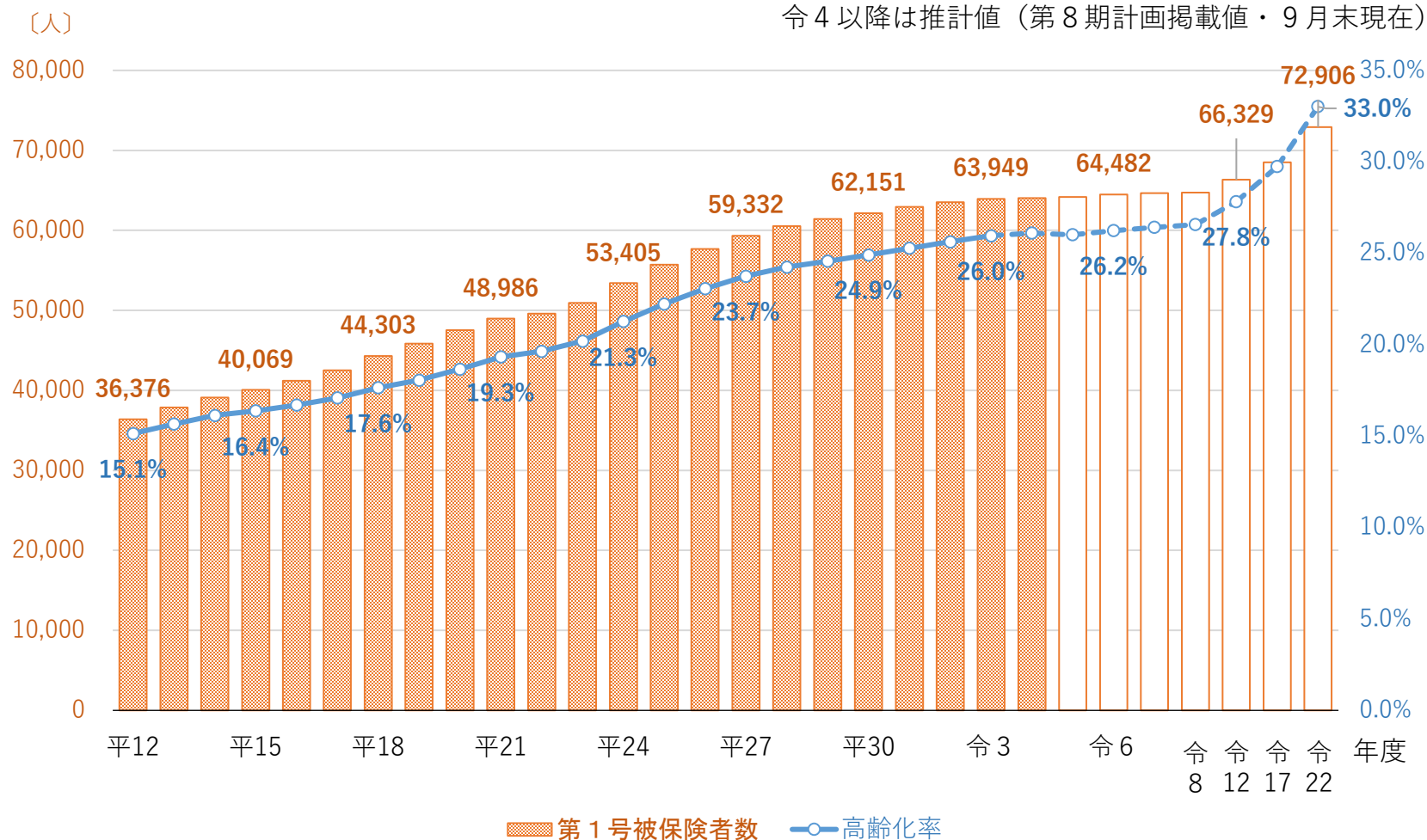
※実績値は住民基本台帳（各年度末現在）より
 令5以降は推計値（第8期計画掲載値・9月末現在）
 なお、平18以前は総務省データにより年齢別人口を按分



鈴鹿亀山地区の総人口は、平成20年度をピークに減少しており、令和22年度には現在(令和4年度末)の人口から約1割減少し、中でも現役世代(15～64歳人口)が減少することが予想されます。

高齢者人口の推移・推計〔鈴鹿亀山地区〕

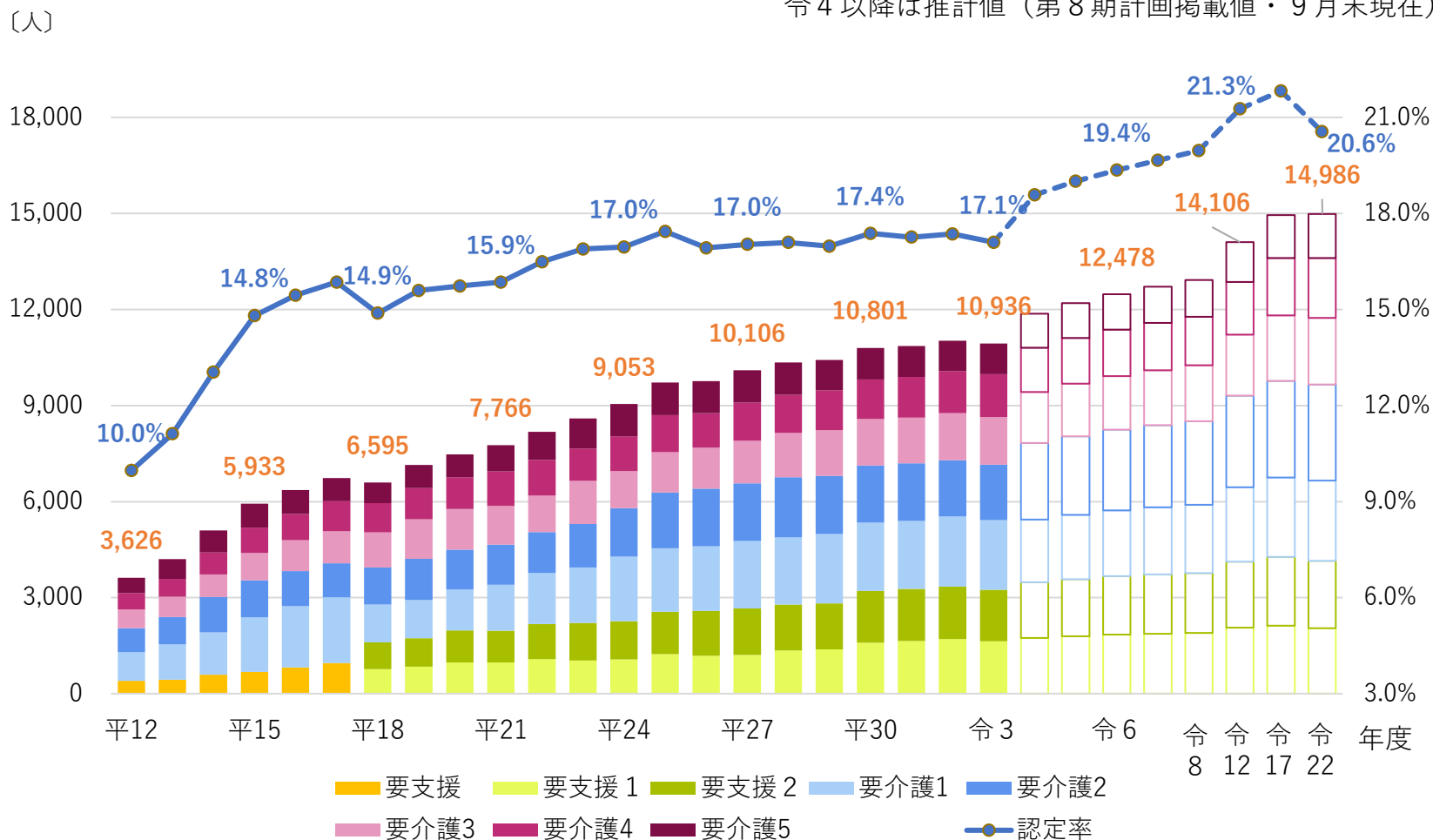
※実績値は介護保険事業実績報告（各年度末現在）より
令4以降は推計値（第8期計画掲載値・9月末現在）



平成12年度から令和3年度までの21年間で、
高齢者人口は約75%増加しました。

要支援・要介護者数の推移・推計〔鈴鹿亀山地区〕

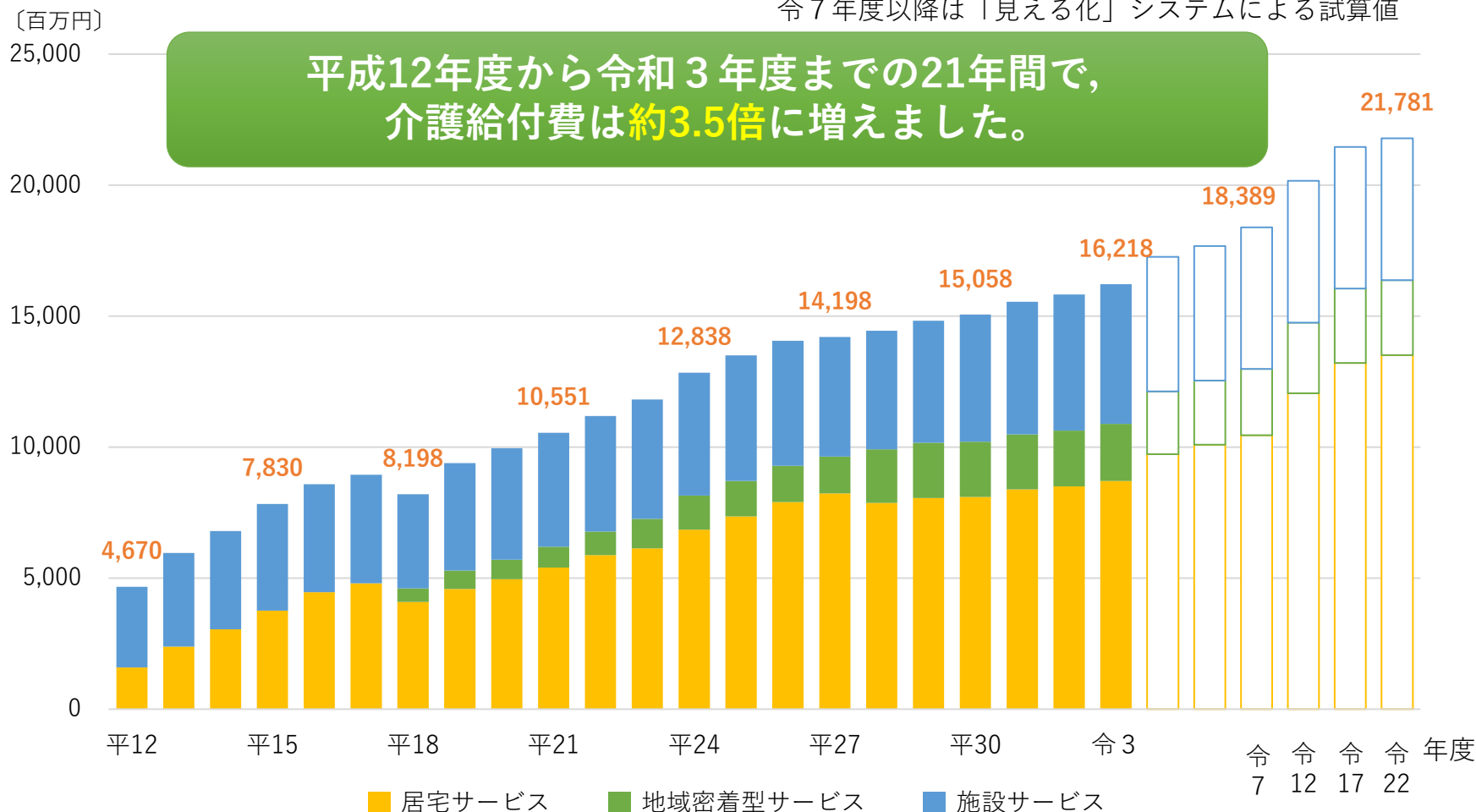
※実績値は介護保険事業実績報告（各年度末現在）より
 令4以降は推計値（第8期計画掲載値・9月末現在）



平成12年度から令和3年度までの21年間で、
 要支援・要介護者数は約3倍に増えました。

介護給付費と保険料基準額の推移・推計〔鈴鹿亀山地区〕

※実績値は介護保険事業実績報告（各年度末現在）より
 令4，5年度は推計値（第8期計画掲載値）
 令7年度以降は「見える化」システムによる試算値



各期の保険料基準額

第1期 (平12～14)	第2期 (平15～17)	第3期 (平18～20)	第4期 (平21～23)	第5期 (平24～26)	第6期 (平27～29)	第7期 (平30～令2)	第8期 (令3～5)	令和12年度 の見込額※	令和22年度 の見込額※
2,771円	3,078円	3,990円	4,008円	5,377円	5,691円	5,781円	5,781円	7,485円	8,619円

※「見える化」システムによる試算値